一分団 公文垣内・町屋 宿・中切

E-2
宝永4年（1707）天猷寺4代大雲和尚が猟師に足を撃たれた白狐に教えられ、浴舎を建て、白狐温泉が開かれました。

1-1 白狐温泉　湯元

E-2
1-2 ヒトツバタゴ自生地
国の天然記念物に指定されています。“なんじゃもんじゃ”とも呼ばれ、5月ころにまるで雪が積もったように白い花を咲かせます。

E-2
特別養護老人ホームを母体として、各種の介護サービスが行われています。平成29年には新しい施設も作られ、夏まつりなど地域との交流も行われています。

1-3 瑞浪陶生苑

E-3
慶応4年（1868）大句会が開かれました。このとき参加した人の俳句とその人物像が、色彩豊かに木製の額に描かれています。

1-4 光春院

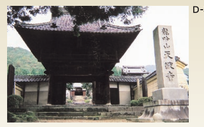
E-3
1-5 諏訪神社
村社。保母氏が本願主となり、村中で再建したという寛文2年（1662）の再建棟札があります。陶製のこま犬1対が伝承されています。

D-3
1-6 中切八幡神社
馬場氏によって慶長12年（1607）に再建され、釜戸村宗社となりました。入口の鳥居は、市指定の文化財で享保12年（1727）に六代目馬場三郎左衛門が寄進したものです。

D-3
1-7 釜戸地名発祥の地
中切八幡神社の境内となっている小山の麓には、カマドの形になった大きな岩があり、「釜戸」の地名が生まれたと伝えられています。

D-3
明治13年(1880)6月29日、明治天皇御巡幸が釜戸を通られました。460名という大行列で、天皇は小川兵蔵方で御昼食をとられました。

1-8 明治天皇 釜戸行在所

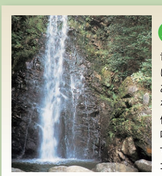


D-3
1-10 天猷寺 ハナノキ門
領主馬場克昌と敬雲和尚により土地の大工成橋財助に山門作りが命じられ、ハナノキの大木を用いて建てたと伝えられています。ハナノキは天然記念物となっています。

D-3
1-9 天猷寺
馬場氏の菩提寺。本堂は享保19年（1734）に再建されました。このとき屏風山から一本の大ケヤキを伐り出し、本堂の五十数本の柱全てに使用したことから「一本寺」の名称が生まれました。

KAMADO WALKING MAP

二分団 東・中・西大島



C-3
2-1 竜吟の滝
竜吟峡を流れる不動川には、大小7つの滝があります。その姿が、声を発して天に登る竜に似ているところから、竜吟の滝と呼ばれています。人気のウォーキングコースです。

C-3
平成14年開館。身近な自然観察や岩登り体験ができます。館内では作品展示のほかボルダリング（幼児・小学生向き）も楽しめます。

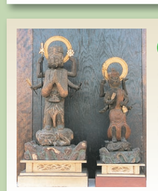
2-2 瑞浪市自然ふれあい館

D-3
2-3 鉢伏古墳
この古墳は、6世紀から7世紀にかけて作られた円墳です。西大島全体の形が、鉢を逆さにしたような地形のため、この名称が付いたと言われています。

D-4
2-4 愛宕社辻灯篭
愛宕社への入口の辻に造立されています。防火、村内安穏の願いを込め、秋葉信仰（愛宕信仰）と深く結びついています。

D-3
2-5 妙見様（愛宕社 勝軍地蔵）
元文3年（1738）建立。正面に馬上姿の勝軍地蔵、右に愛染明王、左に地蔵菩薩が彫られています。小さな石の厨子ですが、三仏の浮彫は見事なものです。

D-4
2-6 神明神社
延宝7年（1679）創建。天照皇大神を祀り、釜戸町の総社となっています。秋の大祭には、津島神社まで本神輿をかつぐ大行列が行われ、子ども縁日などもあり、にぎわいます。



D-4
2-7 庚申様
お堂の中に2体の仏像（庚申像）があります。江戸中期、約200年前に建立。その仏壇をお祀りして、日の入りから日の出まで夜通し、語り明かしたことが現在“お日待ち”として残っています。

D-4
2-8 蛙岩
蛙が座っている様にみえる大きな岩。その上にある小さな祠（ほこら）に筆の神様が祀られています。

C-4
2-9 安藤松軒・白兎親子の墓
馬場氏におつかえした名医であり、東濃俳句、桜堂俳句会のリーダー的存在でした。宝暦5年（1755）桜堂薬師宝暦観花大句会を主催しました。墓には、辞世の句が刻まれています。

C-5
2-10 荒磯大明神
市川家初代の東心さんの功徳に感謝して、延亨4年（1748）に建てられました。天災、病気等から村民を守るために北向きに祀ってあります。

KAMADO WALKING MAP

三分団 川戸・論栃・神徳・上平

E-5
大正3年（1914）恵土街道（明治29～34年）の整備と同時に神徳内の道路も整備され、それを記したものです。隣には、土岐・釜戸の運送業者が神徳道の安全を願った文字碑の馬頭観音があります。

3-1 神徳道路歩拡記念碑 馬頭観音

E-5
弘法大師を祠る社と、近世の観音石仏、明治34年（1901）に建てられた西国三十三ケ所碑があります。地区の人達の手入れが行き届き、信仰の様子がうかがわれます。

3-2 弘法堂

F-5
神徳村の鎮守様。境内には秋葉祠、金比羅祠が祀られています。また、火袋のみ加工した自然石の山灯篭（明治9年（1876））があります。

3-3 不動神社

F-6
屏風山ハイキングコースには、いくつかの登り口がありますが、神徳から登る道は、1400m 80分のコースです。頂上には三角点もあり、年に1～2回伊勢湾が見えることもあるそうです。

3-4 屏風山 ハイキングコース登り口

F-6
大正11年（1922）に国の天然記念物に指定されました。ハナカエデとも言われます。秋が見頃ですが、四季を通して森林浴も楽しめます。県道を挟んで、市指定のハナノキ自生地もあり、マルバノキも楽しめます。

3-5 ハナノキ自生地

E-7
天保7年（1787）に、室町時代に建てられた温光院の堂を移したものです。いつ作られたかは、はっきりしていませんが、市内では珍しい梵字碑があります。

3-6 岩滝山観音堂

E-6
源三位頼政の鵺鶏伝説にまつわる神社。近在には、「鷹外れ」「犬塚」など伝説にまつわる地名も残っています。

3-7 錦鶏八幡神社

E-7
3-8 鳩吹の五輪塔
室町時代に京を逃れてきた足利義視が建てたとも、この地を訪れ居ついた前参議藤原氏の墓とも言われています。地元の人により手入れされ、かつての街道沿いにひっそりと建っています。

D-4
3-9 樋ヶ沢石仏群
岩村道への登り口。江戸時代中期に作られた多くの石仏が見られます。六地蔵、馬頭観音、子安地蔵、聖観音、如意輪観音などがあります。

D-4
3-10 若宮八幡神社
明暦元年（1655）創建。峯山論争を記録した鰐口があり、ここはかつて農民たちの活動の拠点になっていたことを思わせます。

KAMADO WALKING MAP

四分団 平山・上切・下切・大細

C-7
寛永16年（1639）に建立されました。再建・修復の棟札が多数残されており村社として尊ばれてきました。拝殿前には明和9年（1772）建立の石灯篭があります。

4-1 平山 八幡神社

C-7
明和年間（1759～1768）の創建と言われています。堂内には阿弥陀様、弘法様、弁天様が祀られています。地内には文化2年（1805）建立の妙見碑があります。

4-2 平山 阿弥陀堂

D-7
源頼朝の家来で、足立一族の元祖といわれる足立藤九郎森長の墓所です。弘安3年（1280）ころのものといわれています。となりには、享和2戌年（1802）に建てられた西国三十三番観音様三十三体、番外二体があります。

4-3 五輪塔

C-5
元亀2年（1571）に焼失した西光寺を前身とし、貞享4年（1687）焼失を免れた本尊を祀るために建てられたと伝えられています。ここに奉納された安政句額は市内でも貴重なものです。

4-4 下切 阿弥陀堂

B-6
寛文13年（1673）に造立された市内で2番目に古い地蔵様です。地蔵様の手や足に泥をぬり、怪我を治してほしいところを知らせていたといいます。

4-5 泥地蔵

B-6
宝珠寺には多くの石仏、石碑があります。子安観音は一関和尚が唐津より捧持したものと伝えられています。本堂には小木曽文洲による「函館真景額絵」、観音堂には天井絵があります。

4-6 宝珠寺

A-5
刈安神社は、権現様と呼ばれ、先の大戦中は戦勝と武運長久祈願の神様として、参拝者の列が絶えないほどでした。現在、参拝する人は稀になりました。

4-7 刈安神社

A-5
4-8 権現山一里塚
江戸へ九十里、京都へ四十四里という道標が立っています。一本坂とも呼ばれ、石畳とともに、中山道当時の姿を偲ばせてくれます。また、その場の道の両方を高く盛り、エノキなどを植えて造った一里塚が残っています。

A-6
4-9 観音坂の馬頭様
馬頭をいただき、顔面は怒りの相を表し、明王としての性格が強く現れています。ひたすら衆生の苦を救うことを本願とする観音です。道路、旅行、馬の守護神として信仰される神様です。

A-6
4-10 中山道境
中山道は、東海道と同じく、江戸日本橋を起点に草津と東海道合流、そのまま大津から京都三条大橋に達する全長百十五里二十二丁、宿場数六十九の東海道とならぶ日本の幹線道です。

KAMADO
釜戸再発見
WALKING MAP

お問い合わせ

釜戸コミュニティーセンター
〒509-6472　瑞浪市釜戸町2673-1
TEL 0572-63-2005　FAX 0572-63-0002

釜戸警察官駐在所
〒509-6472　瑞浪市釜戸町2680-1-2
TEL 0572-63-2110

瑞浪市自然ふれあい館
〒509-6472　瑞浪市釜戸町1069-307
TEL 0572-63-0015

編集・発行

釜戸町まちづくり推進協議会
〒509-6472　瑞浪市釜戸町2673-1
TEL 0572-63-2005　FAX 0572-63-0002
メールアドレス kamadocom@citiy.mizunami.gifu.jp

発行日／2018（平成30）年3月1日 第2版

環境にやさしい植物油インキを使用しています

KAMADO WALKING MAP

釜戸再発見

ふるさとの歴史と自然をみつめなおそう
釜戸ウォーキングマップ

編集・発行　釜戸町まちづくり推進協議会